

補助率の加算要件確認資料

補助率の加算要件			
項目	回答	詳細の記載	加算率
1.持続可能な観光計画等の有無 ※有無をプルダウン選択いただき、計画の名称を記載ください。 ※別紙にて認定証をご提出ください。	無		該当なし
2.財政規模を示す指数 ※本要件による加算を要望される場合、該当または非該当をプルダウン選択いただき、該当する場合は、財政規模の割合を選択ください。 ※別紙にて証書類(様式任意)をご提出ください。	非該当	プルダウン選択してください	該当なし
3.他の国際観光旅客税を充当する事業と連携の有無 ※有無をプルダウンを選択いただき、有の場合は事業名称を記載ください。 ※別紙にて証書類(様式任意)をご提出ください。	有		5%

※補助対象経費の2/3を交付の上限として、予算の範囲内で補助金の額を調整する場合があります。

補助率→ 55%

様式

〇〇 年 〇 月 〇 日

国土交通大臣 殿

事業者名、代表者氏名(役職含む)を
記載してください

住 所
〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地
氏名又は名称
〇〇市長 〇〇 〇〇

押印は不要です

令和7年度観光振興事業費補助金
(インバウンド受入環境整備高度化事業(多言語案内の整備))
要望書

令和7年度観光振興事業費補助金(インバウンド受入環境整備高度化事業(多言語案内の整備))について、別紙のとおり関係書類を添えて要望します。

補助対象事業名	多言語案内の整備
事業者名	〇〇市
施設名	〇〇〇〇〇〇〇〇〇

別紙1 多言語案内の整備の概要

多言語案内の整備を実施する地域の概要	
施設の所在地(住所)	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇ー〇
観光客の来訪が想定される観光スポットの概要	〇〇城は江戸時代初期に建築され、現在は公園として整備されており、桜の名所ともなっている。 城下町において、食べ歩き等ができることから多言語対応等の取組も行い訪日外国人の受入体制を整えており、SNS等でも話題となっている。 周辺の〇〇寺も桜の名所であり、まちあるきの促進を図ることで〇〇寺方面への散策も促していきたい。
多言語観光案内標識の設置箇所と観光スポットの関係性	〇〇駅から観光スポットである〇〇城に向かう際の周遊ルートである旧城下町〇〇の町並みにおいて、観光客の周遊促進を図るために市内の各事業者と連携した無料公衆無線LAN環境の面的整備を実施する計画の一部として整備するもの。

その他補助制度の活用		
他の補助制度等の活用の有無 (活用している・予定がある場合は具体的に記入下さい。)※	国	有：当該設備は〇〇省の●●補助金を活用して建設されている(補助率1/2)。財産処分期限は2016年3月である。
	都道府県	無
	その他	無

※:他の補助金等の計画区域内に対象施設がある場合は、補助対象が重ならないためこの計画年における施設の位置づけを調整する必要があります。「補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律」等を参考に他の補助制度等の利用状況を記入下さい。

補助対象事業者情報(計画策定者と同様の場合は下記にチェックを入力の上、記載は不要)			
☐			
補助対象事業者名	〇〇市		
法人番号	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇		
補助対象事業者の区分			
住所	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
所属部署・担当者名	観光 太郎		
連絡先(電話番号・FAX番号)	電話	(△△△)-△△△-△△△	FAX (△△△)-△△△-△△△
連絡先(メールアドレス)	△△@△△△.△△△.△△		

別紙2 事業計画

補助対象経費ごとに、具体的な実施目的・内容を記載してください。

補助対象経費の内訳等の詳細を記載してください。

補助対象外経費を含めた事業費用の総額を記載してください。

補助対象事業者名

〇〇市

施設名

〇〇〇〇〇〇〇〇

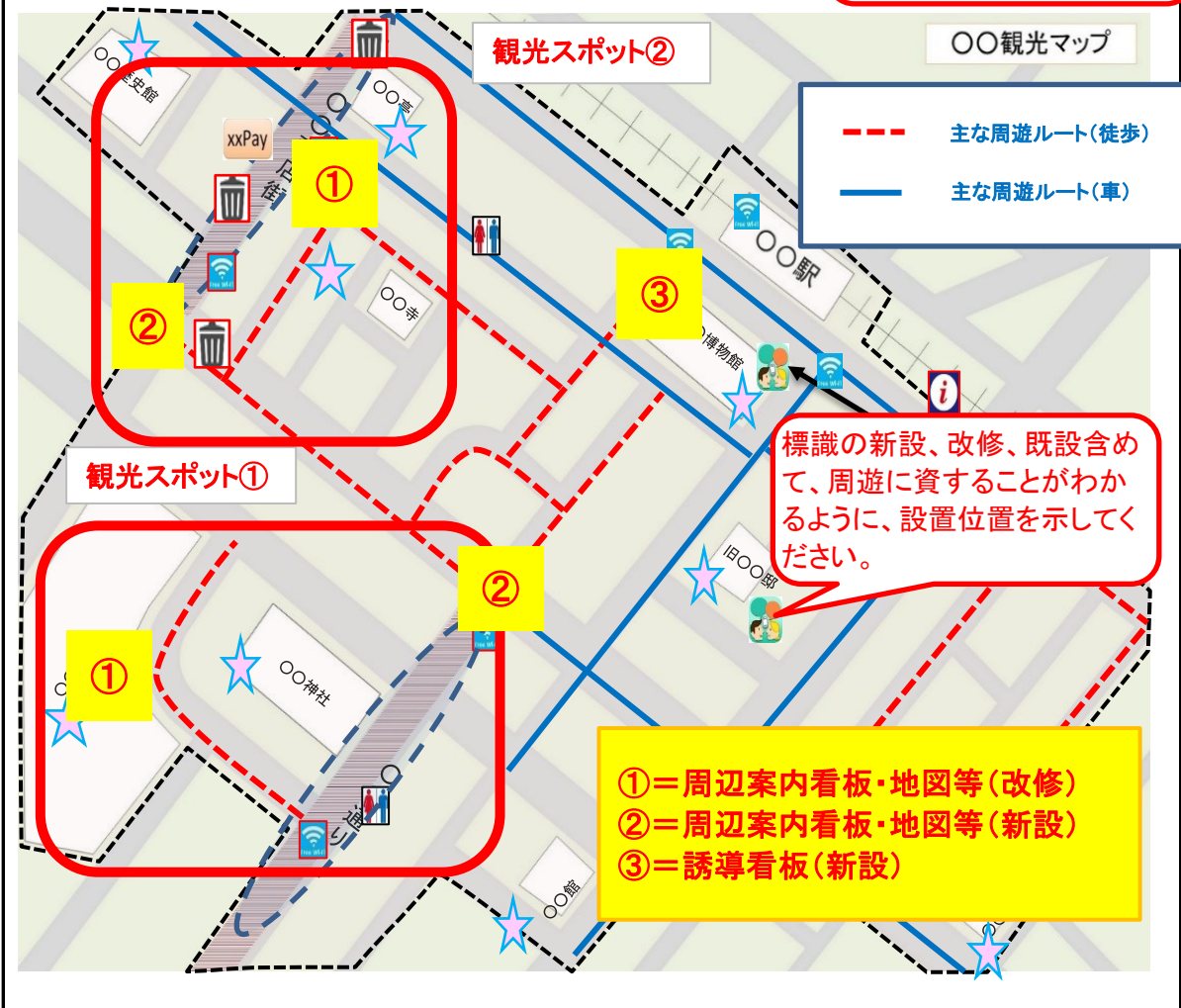
(税抜き、単位：円)

	補助対象事業の種別 (補助対象経費の区分)	補助対象事業の 名称	補助対象事業の 目的・内容	補助対象設備等	補助対象事業の 着手及び完了予定日	費用総額		補助対象経費	補助金額	備考
						負担者	負担額			
1	まちなかにおける多言語案内の整備に要する経費	多言語観光案内標識設置工事に係る設置・工事費	まちなかを散策する訪日外国人旅行者等への観光情報の提供	・多言語観光案内標識（5基） ・附帯工事費 ・コンテンツ作成 ・無料公衆無線LAN機器	着手予定日 令和7年8月1日 完了予定日 令和8年1月31日	国 申請者	18,000,000 8,000,000 10,000,000	16,000,000	8,000,000	※見積書No. 1に該当
2					着手予定日 完了予定日	国 申請者	0			
3					着手予定日 完了予定日	国 申請者	0			
4					着手予定日 完了予定日	国 申請者	0			
計							18,000,000	16,000,000	8,000,000	

別紙3-1 多言語観光案内標識等の設置場所の位置関係

観光スポットと多言語観光案内標識等の位置関係がわかる地図

多言語観光案内標識のデザインは別紙3-2にご記載ください。



別紙3-2 多言語観光案内標識等のデザイン

複数の標識等を設置する場合は、それぞれ作成してください。

項目					
整備する案内標識の種類	2) 周辺案内看板・地図等				
表記する言語	既設	日本語・英語	新設	日本語・英語・中国語・韓国語	
設置箇所	別紙3－1 地図参照				
数量	既設	改修	撤去	新設	合計
	2	2		2	4
校正の方法	有	市内で翻訳業を行っているネイティブに依頼予定			

デザイン案等の貼付

交付要領「2. ④※校正とは」に準ずる校正を実施してください。(必須)

既設案内看板

新設案内看板

既設案内看板の写真を貼付
(文字が読み取れる解像度で貼り付ける。もし、データ容量が大きくなり送付できない場合は、デザイン案のみ別途送付して構わない。)

デザイン案貼付
(文字が読み取れる解像度で貼り付ける。もし、データ容量が大きくなり送付できない場合は、デザイン案のみ別途送付して構わない。)

項目	内容				
整備する案内標識の種類	3)誘導看板				
表記する言語	既設		新設	日本語・英語	
設置箇所	別紙3－1地図参照				
数量	既設	改修	撤去	新設	合計
				1	1
校正の方法	有	市のCIRにネイティブチェックを行うよう依頼予定			

デザイン案等の貼付

既設標識等の写真

新設標識等のデザイン案

①

写真貼付

300m

 ○○城
 ○○ Castle
 繁体・簡体 韓国語

②

(新設の場合、既設写真の欄は空欄とする)

100m

 ○○城
 ○○ Castle

別紙4 コンテンツ作成

項目		内容	該当
コンテンツ概要	情報発信媒体	デジタルサイネージ	○
		看板(二次元コード)	
		その他()	
	発信内容	○○○○(観光スポット)情報 ○○○市内の交通情報(鉄道、バス) ○○○情報に関するアプリの開発・制作 ※二次元コードの場合は、どのサイトへWEBページを掲載するかについても記載すること。(例:○○市観光協会HP)	

発信および導入する媒体に「○」を入れてください。

ホームページ又はオンラインコンテンツのデザイン・イメージ案

デザイン・イメージ案を添付してください
【必須】

※PC用HPとスマートフォンサイトのデザインが異なる場合は、各デザイン案を添付してください。

別紙5 AIチャットBot

補助事業の概要	本事業の成果を高めるための具体的な実施方法及び内容を記入してください。
〇〇城を訪れる訪日外国人を含む旅行者の利便性向上を図る。	

導入するAIチャットBotの詳細	
QA対応数	一言語あたり約200問を想定
対応言語数	日本語、英語、中国語(繁・簡)、韓国語、タイ語
活用するAIエンジン	〇〇社製AIエンジン

AIチャットBotでの情報提供範囲					
情報の種別		情報の詳細		具体的内容	言語
1	観光情報	〇〇城	【現状】	〇〇城の営業時間や入場料等の情報は、〇〇城HPや観光案内所等で案内	英
			【事業実施後】	〇〇城の営業時間や入館料等の情報について、〇〇城HPとAIチャットBotを連動させることで情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・韓国語・タイ ※〇〇城HPは英語のみ対応
2	観光情報	〇〇寺	【現状】	〇〇寺の営業時間や入場料等の情報は、観光案内所等にて案内	英
			【事業実施後】	〇〇寺の営業時間や入場料等の情報は、AIチャットBotが回答を行う。	英・中(繁・簡)・韓・タイ
3	非常時の情報	〇〇市内	【現状】	〇〇市のHPにより災害時の対応について、英語での情報発信を行っている。	英
			【事業実施後】	災害時の対応(避難場所、駆け込むべき案内所)等について、HPとAIチャットBotを連動させ情報提供を行う。	英・中(繁・簡)・韓国語・タイ ※〇〇城HPは英語のみ対応
4			【現状】		
			【事業実施後】		
5			【現状】		
			【事業実施後】		

別紙6 LAN環境

整備予定のLAN環境	①無料公衆無線LAN環境
------------	--------------

※上記で①を選択した場合にご記入ください

項目	該当	内容
認証方式	○	ア)SMS(ショートメッセージ)・電話番号を利用した認証方式
		イ)SNSアカウントを利用した認証方式及び ウ)利用していることの確認を含めたメール認証方式の併用方式
		上記以外(利用者の容姿又は氏名の確認をとることが可能な場所)であることが分かる情報を備考欄に記載
機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応しているか	対応している	
共通シンボルマーク 「Japan.Free Wi-Fi」の掲出	掲出する	
設置場所写真	機器の仕様がIEEE802.11ac(Wi-Fi5(5GHz帯)以上に対応していること及び共通シンボルマークを掲出していることが要件となります。 機器設置場所の状況が分かる写真を貼付してください。	
備考	独自にWiFiサービスのシンボルマーク等を作成、掲出されている場合は、そちらの写真を添付してください。	